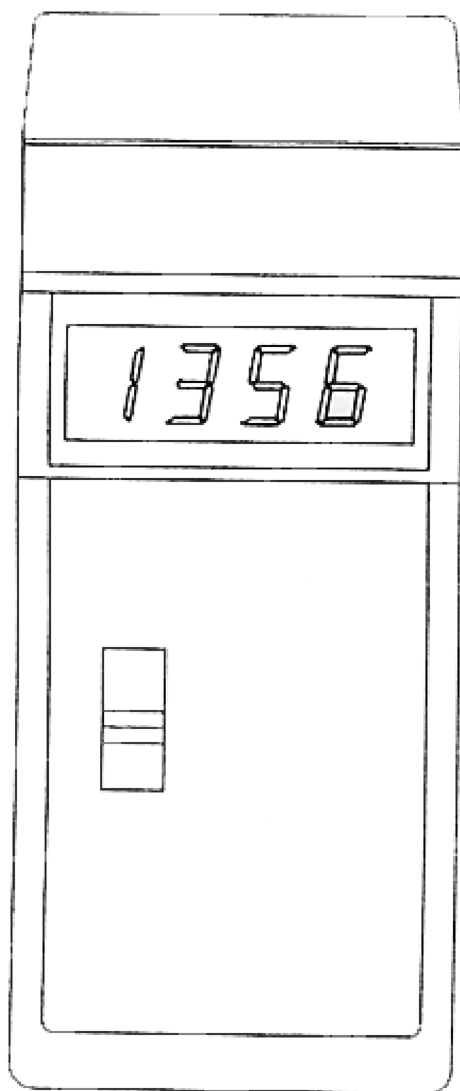


デジタル電磁波計

EMF-823

Digital EMF tester



取扱説明書

Instruction Manual

F0823 -0005

お取り扱いの前に

この取扱説明書はデジタル電磁波計 EMF-823 の操作、取扱の方法について説明しています。

- 製品を取扱う前に、この取扱説明書をよくお読みください。製品についての知識と安全の情報をよくお読みになり、内容を理解してから正しくお使いください。
- この取扱説明書はいつも手元に置いて使用してください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上の注意

警告事項

この製品および取扱説明書には、お使いいただく方々への危害あるいは物的損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項は次の通りです。

- 当機は精密機械であるため、デリケートにできております。落下させたり、水滴が付着したりしないよう、取扱には十分配慮してください。
- 高度 2,000m 以下、相対湿度 90%以下、測定温度 0～40℃の環境下でお使いください。
- 修理の依頼はディーラーまたは販売店を経由してご依頼ください。もし当説明書に記載されていない修理や分解清掃を行った場合、規定の補償を請けかねることがございますので、ご自分で修理作業を行わないで下さい。
- 本体は乾いた布でふいてください。故障の原因にもなりますのでクレンザーなどの研磨剤やキシレンやトルエンなどの溶剤を使用しないでください。
- 電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、電池を取り出して保管ください。
- もし電池の液が漏れたときには、電池入れの液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

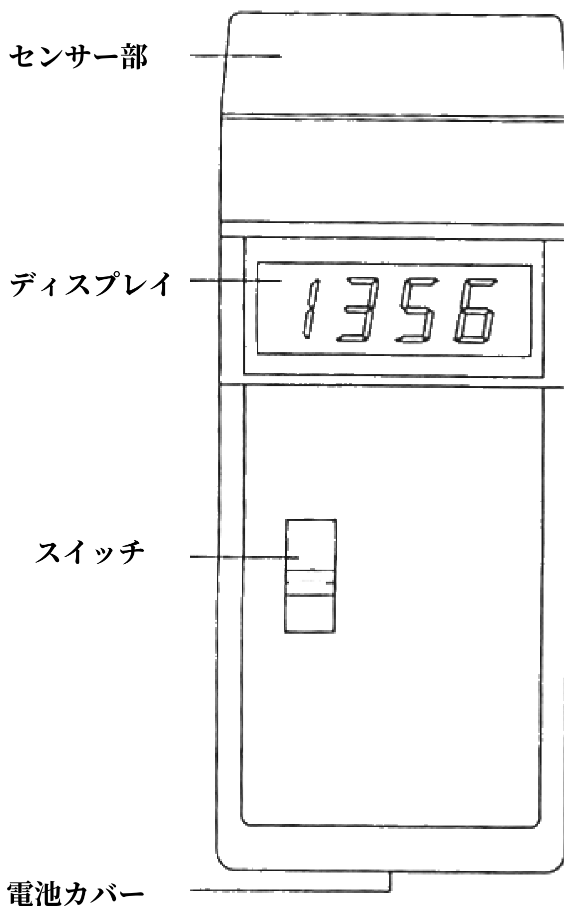
1. 概要

　電流はその周囲の空間に磁場（電磁界）を作ります。この EMF（電磁界）テスターは、家庭用電気製品や工業用装置等、電力線周辺の電磁界発生レベルを、早く正確で簡単に測定できるよう設計されています。測定値はマイクロテスラの単位で磁束密度を表示します。

　本器は 20Hz/60Hz 等の低帯領域の電磁界発生を測定するよう設計された、安値で取り扱いやすいハンディタイプの測定器です。

　コンピューター のモニター 、テレビセット、ビデオ機器やその他日常使用する電気装置等の電力線から発生する電磁界レベルの測定にご使用下さい。

2.　各部の名称



3. 測定方法

3-1 「OFF/ON」スイッチをON側に設定します。未知のEMF（電磁界）を測定する場合には、最も高いレンジに設定し、より高い分解能の表示が得られるまでレンジを下げていきます。

(注) 周囲の電磁気妨害のため、測定前、表示部に例えば 0.05 マイクロテスラといった小さな値が表示されることがありますが、本器の異常によるものではありません。

3-2 本器を手に取り、接触するまで被測定物の方向へゆっくり動かします。被測定物に近づく際、どの程度まで磁界の強さが増えるかを注意しながら測定します。

3-3 被測定物に対し、本器を異なった角度にセットし、測定値にどのような影響があるかを観測して下さい。

3-4 多方向から被測定物に近づき、最も高い表示値を記録して下さい。測定中、非測定物の電源がオフになった場合、その他の機器からの磁界発生が検出されなければ、本器は 0 に戻ります。

3-5 本器の表示単位はあらかじめ「テスラ」に設定されています。「ミリガウス」での測定値を知りたい場合には表示値を 10 倍してください。

例 ：表示値が 11.43 マイクロテスラの時は 114.3 ミリガウス（11.4×10）になります。
表示値が 118.2 マイクロテスラの時は 1,182 ミリガウス（118.2×10）になります。

4. 磁界による身体への影響について

電磁界を長期間にわたり身体に浴びることは幼児期の白血病やその他の癌の原因になり得る、との主張が一部の科学者によりなされています。そういった主張や関連した疑問はいまのところ科学的には未解明ですが、現状において最も一般的な対処法は、長期間にわたって過分な電磁界に身体をさらすことは避ける、ということです。

その対策においては米国環境保護庁により提唱されている「慎重な回避」の規定に沿っていただくことをおすすめします。なお、60Hz までは電磁界についての国際的な規格はありません。

5. ご利用のお勧め

家庭や職場の内外で存在する電磁界の定期的な測定を推奨します。EMF テスターにより「過剰磁界」が検出され、生活や労働環境を再整備することをおすすめします。強い電磁界に長時間身体を被爆させているのは身体に有害です。

一般人が浴びてもよい磁力の上限について、ドイツが5 ミリテスラと法的に規制しているほか、英国は2 ミリテスラ、オーストラリアは0.1-1 ミリテスラとの指針を定めています。

テスラ：磁束密度の単位。磁束の方向に垂直な面 1 平方メートルについて、一回巻きのコイルに1 秒間で1 ボルトの起電力を生じさせる磁束。

6. 電池の交換

電池出力が6.5V-7.5V 以下に低下すると、液晶表示部の左側に「LO BAT」マークが表示されます。電池を交換して下さい。電機電圧低下表示が表われても、本気が正常に作動しなくなるまで2,3 時間は測定可能です。

(1) 本器背面の電池カバー(図①、4-4)を開け、電池を取り出します。
(2) 9V電池（IEC 6F22）を交換し、電池カバーを取り付けます。

修理依頼品・再校正依頼品の送品先
株式会社FUSO つくばサービスセンター
〒300-2742 茨城県常総市向石下968-10
Tel：0297-43-9391 Fax：0297-43-9392

7. 仕様

表　　　　　　示：　13mm 高液晶、3.5 桁表示
最　大　表　示：　最大表示「199.9」
レンジ／分解能：　20 マイクロテスラ / 0.01 マイクロテスラ
200 マイクロテスラ / 0.1 マイクロテスラ
2000 マイクロテスラ / 1 マイクロテスラ
200 ミリガウス/ 0.1 ミリガウス
2000 ミリガウス/ 1 ミリガウス
20000 ミリガウス/ 10 ミリガウス
＊1 マイクロテスラ＝10 ミリガウス
周波数範囲：　30Hz～300Hz
磁　界　軸：　単磁界軸
確　　　度：　±（4% rdg+3dgt）20 マイクロテスラレンジにて
±（5% rdg+3dgt）200 マイクロテスラレンジにて
±（10% rdg+5dgt）2000 マイクロテスラレンジにて
＊50Hｚ/ 60Hz での精度表示
オーバーレンジ表示：　「1」のみ表示
サンプルレート：　約 0.4 秒
電　　　源：　ICE 6F22 または S-006P、NEDA1604　（9V）
消　費　電　流：　約 2mA　DC
使　用　温　湿　度：　0℃～50℃
0℃～35℃ 90%RH 以下
35℃～50℃ 80%RH 以下
重　　　量：　215g（電池を含む）
寸　　　法：　163(H)×68(W)×24(D)mm
付　属　品：　取扱説明書-1

＊テスラは磁束の密度の単位表示で、下記の定式になります。
1T=1wb/m² (wb（ウェーバ）は磁束表示)

保　証　書

製品名	デジタル電磁波計
型　　名	EMF－823
製造番号	
保　証　期　間 (お買上げ日より１年間)	年　　月　　日 より1年間保証
お客様 お名前	
ご住所　〒　　- TEL	
販売店・住所・TEL・担当者名・印	

本書の再発行はいたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

株式会社 FUSO

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-3-1 トルナーレ日本橋浜町 214

TEL 03－5652－1151 FAX 03－5652－1161

E-mail: support@fusorika.co.jp **URL**: http://www.fusorika.co.jp

保　証　規　定

以下は、本製品に関する保証規定を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。

1. 本保証は、本保証規定に基づき、お買上げいただいてから保証期間内に限り無償交換もしくは修理をさせていただきます。
   無償交換もしくは修理時に保証書が必要となりますので、大切に保管願います。
2. 取扱説明書、注意ラベルなどの注意に従った通常の使用方法により故障した場合は、弊社の判断で無償修理もしくは同等品と交換いたします。交換の場合は送付された旧製品等はお返しいたしません。
3. ただし、次のような場合には、無償での修理・交換はいたしかねます。
   ①火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷
   ②お買い上げ後の輸送、移動時のお取り扱いが不適当なため生じた故障や損傷
   ③ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障や損傷
   ④消耗部品が損耗し、取り換えを要する場合
   ⑤取扱説明書や注意ラベルの記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障や損傷
   ⑥その他、認めがたい行為が発見された場合
4. お買い上げ後保証期間を経過したものおよび上記「3」項に該当するものは有償修理となります。また、その場合に弊社が修理不可能と判断した場合は修理をお受けせず、送付された製品を返却する場合がございます。
5. 本製品を使用した結果の他の影響については一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

株式会社 FUSO

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-3-1 ﾄﾙﾅｰﾚ日本橋浜町 214
TEL 03－5652－1151 FAX 03－5652－1161
E-mail:support@fusorika.co.jp **URL:** http://www.fusorika.co.jp

東京（本社）	TEL (03)5652-1151	FAX (03)5652-1161
大阪営業所	TEL (06)6974-2232	FAX (06)6974-2237
つくばｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ	TEL (0297)43-9391	FAX (0297)43-9392

10-009-0904-3